

自由出品(非審査)

2016年・第69回

作品 公募

日本アンデパンダン展

■出品規定

●会 期 2016年3月16日(水)～3月28日(月)。午前10時～午後6時、初日は正午から、最終日は午後2時終了。入場は午後5時30分まで(最終日入場は午後1時まで)。3月22日(火)は休館日。

●会 場 国立新美術館(六本木) 〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2
TEL:03-6812-9921 (開催期間中のみ)

●応募作品 絵画等平面、彫刻等立体、工芸、CG(写真は出品できません)、墨象(書は出品できません) インスタレーション、パフォーマンス、映像等の美術作品

●搬 入 3月12日(土)、13日(日) 午前10時30分～午後4時30分(時間厳守)

国立新美術館地下、個人搬入口。一般入場口からの搬入は禁じられていますので、必ず地下の搬入口から入ってください。(搬入の方法は別紙参照)

地方からの出品者又は当日直接搬入できない人は、2015年3月10日(木)までに荷受け業者宛(出品申込書広告欄参照)に到着するよう出品申込書を添えて託送してください。

企画書

一辺が4mを超える平面作品、床投影寸法の一辺が3mを超える彫刻等立体作品、彫刻以外の立体作品、インスタレーション・映像・パフォーマンスなどインスタレーションスペースへの出品、又は、電気使用、音の出る作品など特殊なものは、2月25日(木)までに所定の用紙による企画書を必ず提出して実行委員会と相談してください。(※企画書の用紙は日本美術会に請求してください)

●搬出 3月29日(火)、30日(水) 午前10時30分～午後4時30分

搬出は、受付証と引き換えに行ってください。

・規定の日時に本人の責任で必ず搬出してください。搬出しないときは、本会はその責を負いません(指定搬出日に搬出しない場合は業者の倉庫に保管され、保管料を支払うこととなります)。

●出品資格 15歳以上、国籍は問いません。

●出品申込 出品申込は同封の郵便払込用紙で出品料納入と同時に行ってください。

申込締切 2月26日(金) 振込分まで。振込が間に合わない時は、搬入日当日も受け付けますが、出品目録作成上混乱しますので、必ず振込をお願いします。

●出品料 1点11,000円、2点14,000円(35歳以下は2点まで8,000円)

3点以上1点増すごとに5,000円増しとなります。

・平面は163×163cmを超える場合は50cmごとに各辺につき1,500円増しとなります。

・彫刻、立体、工芸は平面に準じた床投影寸法と出品料になります。

・映像作品、インスタレーションの出品料は床投影寸法3m×3mまで14,000円(35歳以下は8,000円)とし、各辺が1m増すごとに2,000円増しとなります。

・インスタレーション、パフォーマンス、映像等でグループ出品の場合、代表者は14,000円。共同制作者または参加者はプラス各人3,000円。

●展示 展示日は3月15日(火) 午前10時～午後6時、16日(水) 午前10時～11時30分

展示を効果的かつスムーズに行うために、展示作業への積極的参加をお願いします。

・展示に関しては展覧会実行委員会が責任と権限を持ちます。

●付記 作品解説、制作意図等の文書添付(展示)はできません(その他文書的作品の添付(展示)希望者は事前に企画書を提出してください)。

・展覧会実行委員会は協議の上、陳列に責任が持てないと判断した場合、その作品の搬入・展示を拒否する権限を持ちます。

・日本美術会は会期中に撮影した写真を、同会作成のCD、出版物に使用する権利を持ちます。

●運営 日本美術会会員及び出品者で構成する本展実行委員会が運営に当たります。

(裏面もお読みください)

■ 留意事項

- 1 展覧会運営上支障のあるもの（展示中破損の危険がある物、昆虫・植物などの生命体を使用したもの、臭気を放つもの、腐敗の恐れがあるもの、有害物、騒音を発するもの、水により床が濡れるもの、床面の換気口に落下する恐れのあるもの、刃物等危険物、殺菌・殺虫処理をしていない自然素材使用作品等）は搬入できません。
 - ・限られた展示壁面の中で見やすい展覧会とするために、極端に大きさの違う複数作品の出品、ならびに個人で多数の出品はご遠慮ください。
- 2 他者の作品（ポスター、チラシ、写真、その他）を利用する場合は、制作者ならびに肖像権の許可が必要です。
- 3 額について
 - ・幅広の額の使用は自粛してください。
 - ・金属製の額は、他の作品を傷付ける事のないよう、額のカドにガムテープを貼るなどしてください。
 - ・金箔張りや細工物の額は使用しないでください（展示作業等による損傷の責を負えません）。
 - ・ガラスのはめ込まれた額は搬入できません。必ずアクリル板か塩化ビニール板に換えてください。
 - ・油彩作品にはガラス、アクリル板、塩化ビニール板等の使用を極力避けてください。
 - ・裏面に作品の上下を明示してください。
 - ・額の無い作品は、収納の際傷つく可能性があるため、出品者の責任で対策を講じてください。
- 4 重さ 1.2 トン以上、大きさ 3.5×1.9×3.0m を超えるもの、1t/m²以上のものは会場搬入不可能です。
- 5 作品を「港区六本木国立新美術館気付〇〇展御中」として送付された場合は一切受け付けません。出品作品を国立新美術館宛に直接送付することもできません。
- 6 作品の取り扱いには慎重かつ丁寧に行いますが、本要項の諸規定に反した場合に生ずる事故、作品強度不足に起因する事故、その他不可抗力の損害については、主催者はその責を負いません。
- 7 立体作品出品者は、作家本人（または代理人）が搬入、展示、撤去、搬出に責任を待ち、これに反して破損事故等が生じた場合、会はその責を負いません。必要な方は個人で保険に入ってください。
- 8 搬入出時、地下 1 階駐車場利用時間は 2 時間以内です。車両の入館時間は午前 10 時から午後 5 時までです。

アンデパンダンとは、独立・自立を意味する言葉です。
虚飾を排し、権威に屈従せず、何よりも作家の批判精神と創造性を尊重する自由・平等の開かれた創作発表の場です。
また、作家・批評家・鑑賞者が対等な立場で参加し、鑑賞しあうことによってともに新しい美術を創造し合う場です。

主催

日本美術会

運営 日本アンデパンダン展実行委員会

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-4

平和と労働センター・全労連会館 9F

TEL 03-5842-5665 FAX 03-5842-5666

ホームページ <http://www.nihonbijyutukai.com/>

平面作品の吊り下げ方法とその基準

本基準を厳守し、出品者各自で取り付けてください

平面作品の展示は、①一般展示壁（平面A）と②バックパネルを使った展示壁（平面B）とに分けています。

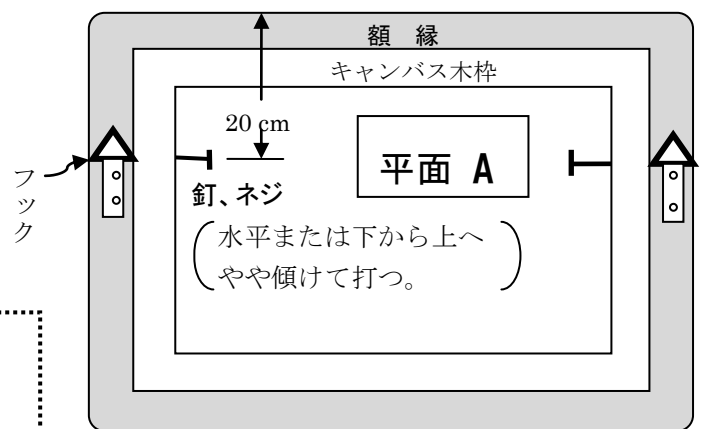
1 平面A（縦横いずれかの長さ（額縁含む）が1m以上の作品）

- ・ 2点以上の出品者は、そのうち1点でも1m以上なら2点とも平面Aとします。
- ・ 40号縦2点の場合も平面Aとして扱います。

- 各自で、背面にネジ・釘 または丈夫なフックを取りつけてください。

（釘、フックなどの付け方、位置は右の図に従ってください。）

- フックは重い作品、釘が打てない額縁の場合です。



高さ190cm以上の作品は、下から150cmの位置に釘打ちしてください。

2 平面B（縦横いずれの長さも（額縁含む）1m未満の作品）

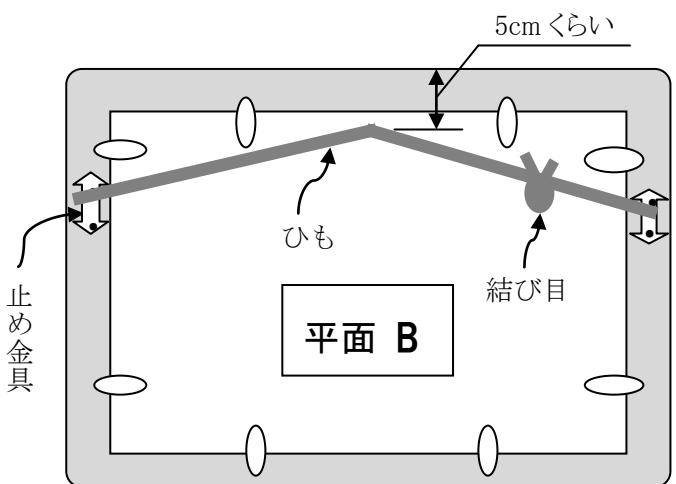
- 作品裏に各自で吊り紐をしっかりと付けてください。

- 額を吊った時、紐の中央と額の上部が約5cmあくようにしてください（吊り下げ器具が見えないようにするためです）。

- 紐の結び目は中央に来ないようにしてください。

- 止め具を使わずに、紐をガムテープで止める事は不可（乾燥して剥がれます）。

発泡スチロールや布を使用した場合には、穴をあけて紐を通してください。



止め金具で、他の作品を傷付けることがありますので、ガムテープで保護してください。

展示の都合上、平面A作品をバックパネルの方へ移動すること（その逆も）もありますのでご了解ください。